

A photograph of a long, arched hallway with a checkered floor and a large clock on the wall. The hallway is lined with wooden doors and has a series of arches on the ceiling. A large clock is mounted on the wall in the center of the hallway. The floor is made of light and dark tiles in a checkered pattern. The walls are white with arched windows or doorways. The ceiling is white with a series of arches. The overall atmosphere is that of a classic, institutional building.

藤女子中学校・高等学校
卒業生通信

上智大学編 1

藤の先輩方はどのような進路を選んで
どういう生活を送っているの？

大学ってどんなところ？

そんな疑問に答える卒業生からのお便
りを、毎月ご紹介していきます。

記念すべき最初の企画は、2021年3月
に卒業して上智大学に進んだ72期生3
名によるリレー形式の連載です。

100年以上の歴史を持つ、カトリック
系の総合大学として名高い上智大学。藤
からは「カトリック高等学校対象特別入
学試験」が利用できるため、志望する生
徒も多い人気大学のひとつです。

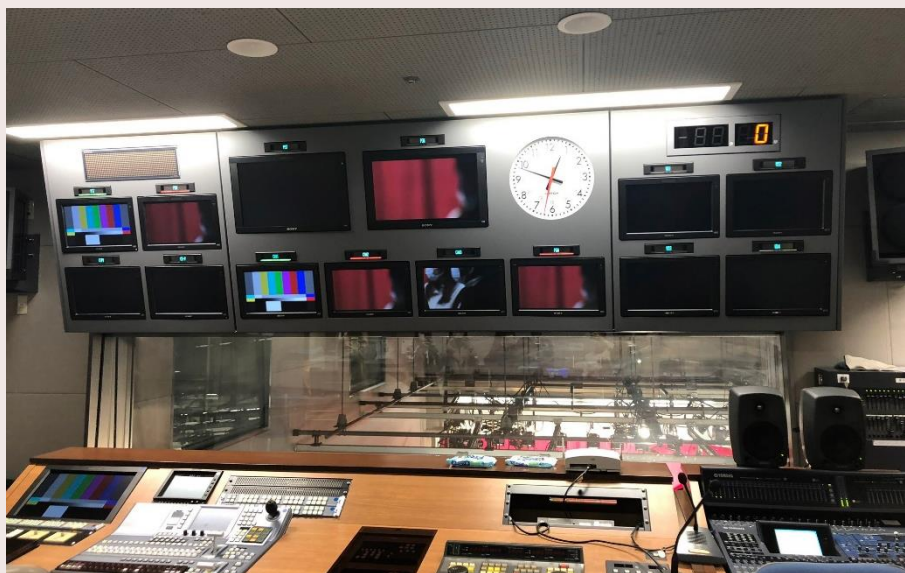
そこに通う先輩方は、大学で、そして
東京という街で、どのような日々を過ご
しているのでしょうか？ 素敵な写真と文章
をどうぞお楽しみください。

はじめまして。72期生のさなです。

私は現在、上智大学の文学部新聞学科に所属しています。今回は、所属する学科についてと、上京してから感じたことをお話しいたします。

新聞学科と言っても「新聞」だけを扱うわけではありません。放送、出版、映画、広告などに及ぶマスメディアと、インターネットなどによるコミュニケーション全般を対象に、それらの社会における役割や機能、影響などについて、実践的に学び、考えていく学科です。

私が上智大学の新聞学科を選んだのは、メディアによる報道に興味があったからです。学内に、テレビスタジオを再現したテレビセンターという施設があることも大きな理由のひとつでした。



これは、テレビセンターの上にあるコントロールルームの中の様子です。

1年生の時、この施設を使い、1分間の番組を企画・制作する授業がありました。たった1分のために何時間も頭を悩ませ、本番の1回にクラス全員が集中して撮影しました。実際の番組制作の苦労と面白さを知ることができる、とても貴重な体験でした。



上京して
から変化したのは、1
人での行動
が増えたこ
とです。

この写真
は、東京駅
から大学
のある四谷
に向かって歩

く途中、国会議事堂前で撮影したツツジ
の花です。

ひとり暮らしは寂しいこともありますが、
気の向くままに歩き、誰にも邪魔されず
にのんびり過ごすことは、私にとって
良いリフレッシュになっています。

ところで、私が上京して最初に驚いたのは、意外と自然が多いことです。高校時代まで、東京はコンクリートジャングルだと思っていた私には、とても衝撃的でした。先程のツツジも素敵ですが、特に春の桜並木は圧巻です。写真は、今年祖母と乗った屋形船から撮影したスカイツリーと桜です。都会と自然が共存する東京は不思議な街だと感じています。



最近は、住んでいる区の区民オーケストラに所属することになり、新たな楽しみが増えました。中高と続けてきたヴィオラを再開することができて幸せです。団員の中に大学生は私だけですが、さまざまな世代の方と一緒に音楽を作り上げていく時間は、私にとっていつもわくわくする素敵なひとときです。



今回は、外国語学部英語学科の先輩が担当します。お楽しみに！